

小学校【4年生】 各教科等の年間学習計画と評価の観点および評価規準について

4年【国語】

学習内容	
1 学期	<p>こんなところが同じだね 春のうた つづけてみよう 白いぼうし 図書館の達人になろう 春の楽しみ 聞き取りメモのくふう 話し方や聞き方から伝わること 漢字の広場1 思いやりのデザイン アップとルーズで伝える 考えと例 カンジーはかせの都道府県の旅1</p>
2 学期	<p>漢字の広場2 一つの花 つなぎ言葉のはたらきを知ろう 短歌・俳句に親しもう(一) 要約するとき 新聞を作ろう アンケート調査のしかた カンジーはかせの都道府県の旅2 夏の楽しみ 事実にもとづいて書かれた本を読もう ランドセルは海をこえて</p>
3 学期	<p>世界にほこる和紙 百科事典での調べ方 伝統工芸のよさを伝えよう 慣用句 短歌・俳句に親しもう(二) 漢字の広場5 プラタナスの木 感動を言葉に 冬の楽しみ</p>
1 学期	<p>忘れ物 ぼくは川 あなたなら、どう言う パンフレットを読もう いろいろな意味をもつ言葉 漢字の広場3 ごんぎつね 秋の楽しみ クラスみんなで決めるには 漢字の広場4</p>
2 学期	<p>自分だけの詩集を作ろう 熟語の意味 漢字の広場6 ウナギのなぞを追って つながりに気をつけよう</p>
3 学期	<p>もしものときにそなえよう調べて話そう、生活調査隊 まちがえやすい漢字 初雪のふる日</p>
評価の観点	評価規準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な国語に関する知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」各領域で筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を身に付けるとともに、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめている。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 言葉を活用して積極的に人と関わったり、思いや考えをまとめたりしながら言葉がもつよさに気付こうとするとともに、幅広く読書に親しみ、言葉を適切に使おうとしている。
<p>〈評価について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○言葉の特徴や使い方、話し合いや文章に含まれている情報の扱い方、我が国の言語文化に関する知識・技能を習得しているか。 ○人との関わりの中で、思いや考えを伝え合う力を高め、思考力や想像力を養っているか。 ○言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、思いや考えを伝え合おうとしているか。 ○以上のことを、単元ごとのテストや授業での発言内容、ノートや少人数での提出物、授業での発言内容、作文、発表、グループや学級全体での話し合い活動の様子などを基に評価する。 	

4年【社会】

学習内容	
1 学期	<p>【副読本「わたしたちの東京都」】</p> <p>こわい交通事故</p> <p>1.わたしたちの東京都の様子</p> <p>(1)都道府県を調べよう</p>
2 学期	<p>2.住みよいくらしをつくる</p> <p>(1)水はどこから</p> <p>(2)ごみの処理と利用</p>
3 学期	<p>3.自然災害から人々を守る活動</p> <p>水害からくらしを守る（水害による災害）</p> <p>4.東京都の伝統や文化、東京都の発展につくした人々</p> <p>(1)受けつがれる祭り ～武蔵府中くらやみ祭～</p> <p>(2)とどけよう命の水 玉川兄弟</p>
	<p>5. 東京都の特色ある地域の様子</p> <p>(1) 染め物のさかんな新宿区</p> <p>(2) 世界とつながる大田区</p> <p>(3) ゆたかな自然を守り生かす小笠原村</p>
評価の観点	評価規準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 自分が住んでいる都道府県の地形・産業・交通の特色、地域の生活環境を支えるための諸活動、代々受け継がれてきた文化財や年中行事、地域の発展に「尽くした先人の苦心や努力について、生活と関連させて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料の活用を通して、必要な情報を調べてまとめる技能を身に付けている。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会的課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚している。
<p>〈評価について〉</p> <p>○单元ごとのテストや、調べ学習で資料を用いて必要な情報をまとめているか。</p> <p>○普段の学習での発言や考えの記述から適切な表現ができているか。</p> <p>○学習したことを振り返り、自分自身が暮らしている東京都について考えようとしているか。</p> <p>○以上のことを、单元ごとのテストや授業での発言の内容、ノートやまとめの新聞などの提出物、グループや学級全体での話し合い活動の様子などを基に評価する。</p>	

4年【算数】

学習内容	
1 学期	1. 1億より大きい数を調べよう 2. グラフや表を使って調べよう 3. わり算のしかたを考えよう 4. 角の大きさの表し方を調べよう 5. 小数のしくみを調べよう ※考える力をのばそう ※そろばん
2 学期	6. わり算の筆算考えよう ※倍の見方 7. およその数の使い方や表し方を調べよう ※算数で読みとこう 8. 計算のやくそくを調べよう 9. 四角形の特ちょうを調べよう 10. 分数をくわしく調べよう 11. どのように変わるか調べよう
3 学期	12. 広さの表し方を考えよう 13. 小数のかけ算とわり算を考えよう ※どんな計算になるのかな？ 14. 箱の形の特ちょうを調べよう ※考える力をのばそう ※算数で読みとこう ※4年のふくしゅう
評価の観点	評価規準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 整数の位取りと表し方、概数の意味と処理、除法の筆算、小数の仕組みと計算、分数の表し方と同分母分数の計算、四則混合の計算のきまり、平面図形の表し方と面積、立体図形の性質、角の大きさと測定、数量の変化の表し方と関係などについて理解するとともに、計算・測定・単位の変換、データを表やグラフに表すことなどの技能を身に付けている。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴や図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力などを身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的に処理することのよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。
〈評価について〉 ○既習の知識・技能を踏まえ、基本的な数量や図形の内容、性質や数量関係、表やグラフの意味を理解しているか、適切に数理的な処理や表現ができる技能を習得しているか。 ○身に付けた力を用いて問題解決したり、過程や結果を多面的にとらえて考察したりしているか。 ○数学的に表現・処理したことを振り返り、さらに検討してよりよいものを求めて粘り強く考えているか、学習したことを生活や学習に活用しているか。 ○以上のことを単元ごとのテストや学習の様子、発表、ノートのとり方やコンパス、分度器、定規の使い方などを基に評価する。	

4年【理科】

学習内容	
1学期	1. 季節と生き物の様子 ～あたたかくなって～ 2. 1日の気温と天気 3. 空気と水 4. 電気のはたらき 5. 雨水の流れ ※暑い季節 ※夏の星
2学期	6. 月と星 ※すずしくなると 7. 自然の中の水 8. 水の3つのすがた 9. ものの体積と温度
3学期	※冬の星 ※寒さの中でも 10. ものの温まり方 11. 人の体のつくりと運動
評価の観点	評価規準
知識・技能	・空気・水・金属の性質や温度との関係、電流の働き、人体のつくりと働き、季節と生物の関係、天気や月と星、雨水の行方と地面の様子などについて理解するとともに、観察や実験などに関する基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	・地球上で起こる様々な物質やエネルギーの事象、動物・植物や自然の現象について追究する中で、主に差異点や共通点を確認しながら問題を見出し、解決に向けて考え、表現する力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	・地球上で起こる様々な物質やエネルギーの事象、動物・植物や自然の現象について追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとしている。
〈評価について〉 ○単元ごとのテストによる評価と合わせて、観察・実験の計画や予想、結果などをノートやワークシートに記録したり、授業中すすんで発表したりしているか。 ○既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を立て、表現しているか。 ○観察や実験に対する態度や発言などから、主体的に問題解決しようとしているか。 ○以上のことを、単元ごとのテストや授業での発言の内容、観察や実験についてまとめたノートやワークシートなどの提出物、グループや学級全体での話し合い活動の様子などを基に評価する。	

4年【音楽】

学習内容		
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○歌声のひびきを感じ取ろう 「花束をあなたに」「いいことありそう」 「パパゲーノとパパゲーナの二重唱」 「歌のにじ」「せんりつづくり」 ○いろいろなリズムを感じとろう 「楽しいマーチ」「風のメロディー」 「いろんな木の実」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハ長調の楽譜を見ながらリズムや旋律、歌詞などの特徴を生かして歌声のもつよさを味わいながら聴き取ったり歌ったりする。 ・拍子やリズムの特徴を捉えながら、音楽に合った表現の仕方を考え、楽しく歌ったり演奏したりする。
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○日本の音楽でつながろう 「さくらさくら」「こと独奏による主題6つの変奏『さくら』より」「津軽じょんがら節」「ていんさぐぬ花」「きこりこ」「各地の民謡や郷土芸能」 ○せんりつの特ちょうを感じ取ろう 「陽気な船長」「ゆかいに歩けば」「白鳥」 「堂々たるライオンの行進」「とんび」 ○せんりつの重なりを感じ取ろう。 「パレードほっほー」「ファランドール」 「もみじ」「オーラリー」 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の音階に気付き、箏や三味線のよさを感じ取りながら、演奏したり聴いたりして、日本の音楽を味わう。 ・地域の民謡や郷土芸能を聴き、その特色や背景などを知る ・曲想と旋律の特徴との関わりに気づきリコーダーの演奏の仕方や、歌い方を工夫したり、音楽を聴いて感じ取ったりする。 ・旋律の動きやリズムなどと曲の感じの変化との関係に気付きながら、音の重なりを感じ取り表現する。
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○いろいろな音のひびきを感じとろう 「打楽器の音楽」「茶色のこびん」 「メヌエット」「クラリネットポルカ」 ○曲の気分を感じ取ろう 「赤い屋根の家」「山の魔王の宮殿にて」 	<ul style="list-style-type: none"> ・金管楽器の音の出る仕組みや音色を聴き取ったり感じ取ったりする。いろいろな楽器の音色響きやを生かして合奏する。 ・曲想やその変化と音楽の様々な要素を結びつけて、歌ったり音楽聴き味わったりする。
評価の観点		評価規準
知識・技能		<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けている。
思考・判断・表現		<ul style="list-style-type: none"> ・音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができる。
主体的に学習に取り組む態度		<ul style="list-style-type: none"> ・進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとしている。
<p>〈評価について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○題材の表現や技能だけでなく、知識の積み重ねを、楽譜や学習カードへの書き込みや発言、活動の様子、反応等でも評価する。 ○音楽表現を考え、どのように歌ったり、演奏したりするか思いや意図をもって工夫している様子を表現の様子、グループ活動や学習カードなどを通して評価する。 ○友達と音楽活動を楽しみながら進んで取り組んだり、音楽に対する様々な感じ方や考え方があることを認めたりする様子を評価する。 		

4年【図画工作】

学習内容	
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ○まぼろしの花 ○色コレクション ○デコボコワールド ○ゆめもよう
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ○木から生まれた世界 ○ひみつのすみか
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ○どこまでもつづくふしぎないえ ○作品入れづくり
	<ul style="list-style-type: none"> ・平面作品(液体粘度) ・造形遊び(色水) ・立体作品(発泡スチロール) ・平面作品(いろいろな技法を使って)
	<ul style="list-style-type: none"> ・平面作品(版画) ・立体作品
	<ul style="list-style-type: none"> ・平面作品 ・1年間のまとめ
評価の観点	評価規準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、手や体全体を十分に働かせて材料や用具を使い、表し方などを工夫して創造的に作ったり表したりしている。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考えるとともに、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・作り出す喜びを味わい、進んで表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。
〈評価について〉 ○一人一人の活動の様子や作品の制作過程から、本人の思いや創意工夫を評価する。 ○一人一人が見方や感じ方を広げていけるように、鑑賞の時間を設定し、記述内容を評価する。	

4年【体育】

学習内容	
1 学期	<p>○走・跳の運動 ○体づくり運動 ○表現運動 ○器械運動 ○体育学習発表会にむけて ○水泳運動 ○保健 ○器械運動</p> <p>「短距離走・リレー」 「体ほぐしの運動」 「リズムダンス」 「鉄棒運動」 「浮く・泳ぐ」 「体の発育・発達」 「マット運動」</p>
2 学期	<p>○水泳運動 ○体づくり運動 ○表現運動 ○走・跳の運動 ○ネット型ゲーム ○ベースボール型ゲーム ○保健</p> <p>「浮く・泳ぐ」 「多様な動きをつくる運動」 「幅跳び」 「小型ハードル走」 「ソフトバレーボール」 「ティールール」 「体の発育・発達」</p>
3 学期	<p>○体づくり運動 ○器械運動 ○ゴール型ゲーム ○走・跳の運動</p> <p>「多様な動きをつくる運動」 「跳び箱運動」 「ポートボール」 「グリッドサッカー」 「短距離走・リレー」</p>
評価の観点	評価規準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や発育・発達について理解するとともに、基本的な動きを身に付けている。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をしようとしている。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組むことができる。
<p>〈評価について〉</p> <p>○運動技能や知識のほか、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力を評価する。</p> <p>○運動の楽しさを味わうための工夫や、自分の能力に応じた目標に向けた努力の様子を評価する。</p> <p>○学習カードの自己評価や相互評価の記述も評価の要素とする。</p>	

4年【特別の教科 道徳】

学習内容	
1学期	個性の伸長 礼儀 親切、思いやり 友情、信頼 善悪の判断、自律、自由と責任 節度、節制
2学期	よりよい学校生活、集団生活の充実 正直、誠実 友情、信頼 善悪の判断、自律、自由と責任 相互理解、寛容 感謝 生命の尊さ 家族愛、家庭生活の充実
3学期	感動、畏敬の念 正直、誠実 個性の伸長 節度、節制
	生命の尊さ 公正、公平、社会正義 相互理解、寛容 よりよい学校生活、集団生活の充実 自然愛護 規則の尊重
	公正、公平、社会正義 親切、思いやり 規則の尊重 勤労、公共の精神 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 国際理解、国際親善 希望と勇気、努力と強い意志
	生命の尊さ 家族愛、家庭生活の充実 勤労、公共の精神 感謝
評価の視点	評価規準
年間を通した大きくくりなまとまりをふまえた評価	・道徳科の目標「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習」を実現している。
特に顕著と認められた内容項目の評価	・「道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度」の観点で大きな成長を個人内評価として認めることができる。
<p>〈評価について〉</p> <p>○児童が学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりする活動を適切に設定しつつ、学習活動全体を通して見取り、記述により評価する。</p> <p>○授業中の発言や話し合いの様子、ノートやワークシート、コミュニケーションツールへの記述などをもとに肯定的な評価をする。</p> <p>○学校での日常的な生活や学習に道徳の授業で学んだ成果が認められる場合は、積極的に評価へ取り入れる。</p>	

4年【外国語活動】

学習内容	
1学期	Let'sTtry! Unit 1 Hello! あいさつをして友だちになろう Let'sTtry! Unit 2 How are you? ごきげんいかが?
2学期	Let'sTtry! Unit 3 How many? 数えてあそぼう。 Let'sTtry! Unit 4 I like blue. 好きなものをつたえよう。
3学期	Let'sTtry! Unit 5 What do you like? 何がすき? Let'sTtry! Unit 6 Alphabet アルファベットとなかよし Let'sTtry! Unit 7 This is for you. カードを送ろう Let'sTtry! Unit 8 What's this? これなあに? Let'sTtry! Unit 9 Who are you? きみはだれ?
評価の観点	評価規準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しんでいる。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
〈評価について〉 ○活動の様子や振り返りカードから、聞いた音を模倣して話そうとしているか、学習した言葉を使って話そうとしているか、相手の顔を見て明瞭な声で話そうとしているかなど活動の様子を記述により評価する。	

4年【総合的な学習の時間】

学習内容	
1 学期	<p>「地域とコラボ！『池三自然』プロジェクト！」【自然・地域・環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域や学校の環境から課題や問題を見つける。その後、活動法人団体「NCR（ネイチャーセンターリセン）」講師の主導で自然環境について調べたり、海洋ごみの現状を学んだりして、身近な学区域のごみを減らすための取り組みを考え、実践したりして関わりを考える。さらに新たな課題を見つけ、「池三みどりの会」と共に学校のビオトープや自然環境を更によくする活動を行う。自然と人との共生について理解を深め、その活動の過程をICT機器等を活用してまとめ、互いに発信し合う。
2 学期	<p>「地域とコラボ！『池三自然』プロジェクト！」【自然・地域・環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学期に野草園（花壇）に植えた植物を育てたり、玉ねぎの外皮を手ぬぐいに染めたりして自然の草花に愛着をもつとともに、植物の生命力の強さを感じ、大切に育てていこうとする心情を高める。また、学区域のごみを減らすため自分達にできることを実践し、取り組みの成果を地域や保護者、他学年の児童に広く発信し、地域環境を保護する意識を高める。 <p>「世界ともだちプロジェクト」【文化・国際交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本や外国に関する文化や生活について、インターネットや図書資料等を活用したり、実際に見学・体験したりして調べ、そのすばらしさについて理解を深め、発信する。
3 学期	<p>「広げよう！やさしいまち」【福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介助犬体験や地域の高齢者の方々と交流する活動を通して、障がいのある人々も自分たちと共に同じ地域で生活していることに気づき、みんなが共によりよく生きるためにできることを考え、実践していく。
評価の観点	評価規準
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活や身近な地域にかかわる探求的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、地域の特徴やよさが分かり、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることを理解している。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活や身近な地域の中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活や身近な地域についての探求的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとしている。
<p>〈評価について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○発表やプレゼンテーションなどの表現、話し合い・学習や活動の様子、ワークシート・ノート・図や絵などの制作物のまとめ方、児童の自己評価や相互評価などを評価の要素とする。 ○活動の様子や児童が努力していたところ、学習の成果などを文章で記述する。 	